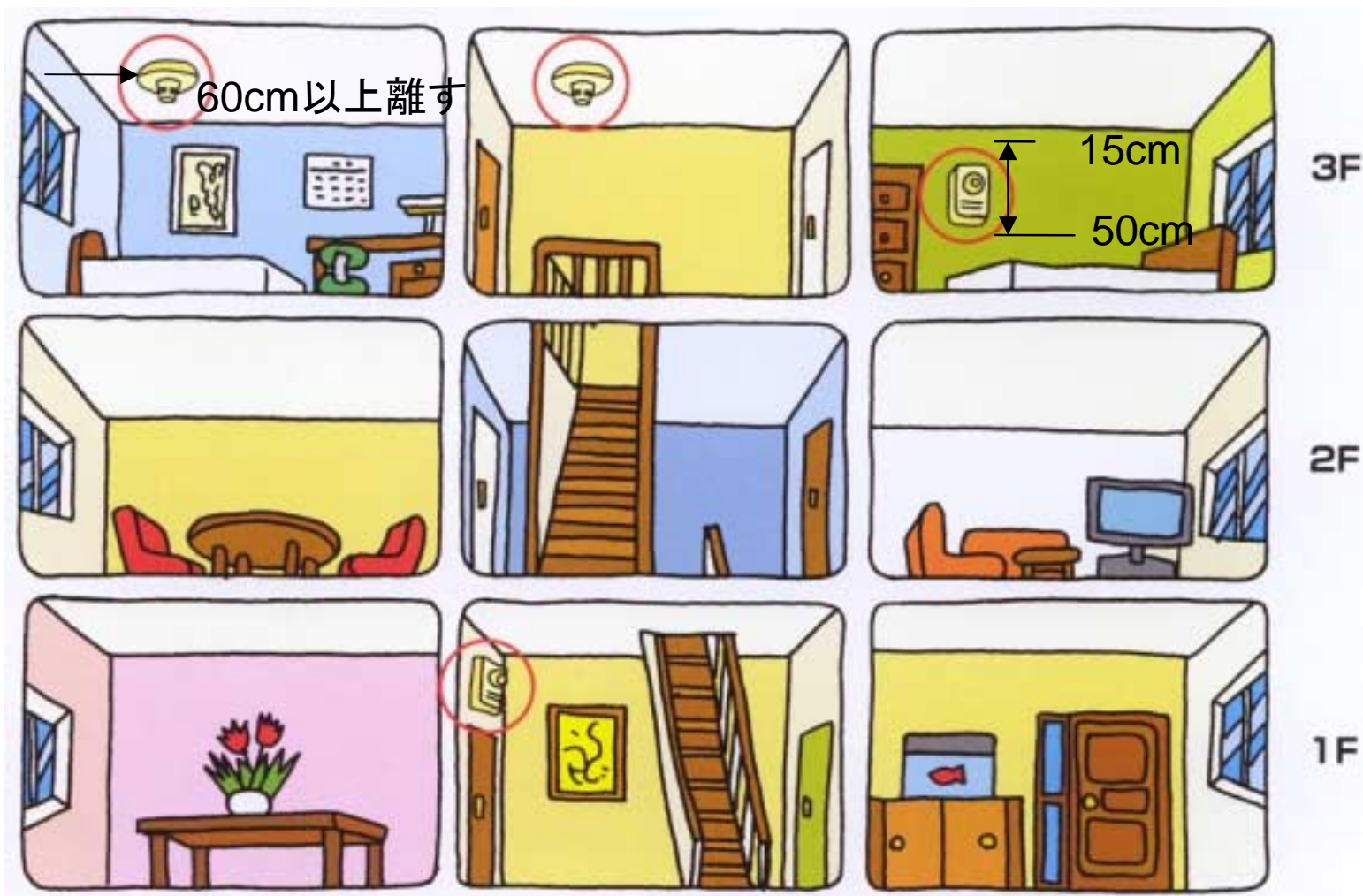




住宅用火災警報器について

日本消防検定協会

◎ 住宅用火災警報器を設置しなければならない場所



<設置場所> ◎ **寝室** ◎ 避難経路となる**階段** 等が中心

<設置箇所> ◎ **天井面** ◎ **壁面** (天井面から15cm以上50cm以下の位置)

◎ 設置する住宅用火災警報器の種類

◎ 住宅用防災警報器 (煙式)

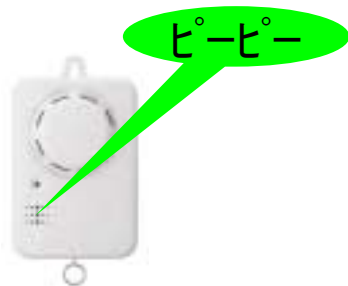
◎ 住宅用防災報知設備

※ 法令で義務化される機器・設備



ピーピー

天井設置タイプ



ピーピー

壁設置タイプ



煙感知器(限定)

P3又はGP3受信機



補助
警報
装置

ビュッビュッ

◎ 定温式住宅用火災警報器 ⇒ 主に台所に設置

※ 市町村条例で義務化されるところもある。



ピーピー

天井設置タイプ



ピーピー

壁設置タイプ

煙式

定温式(特種
60°C又は65°C)



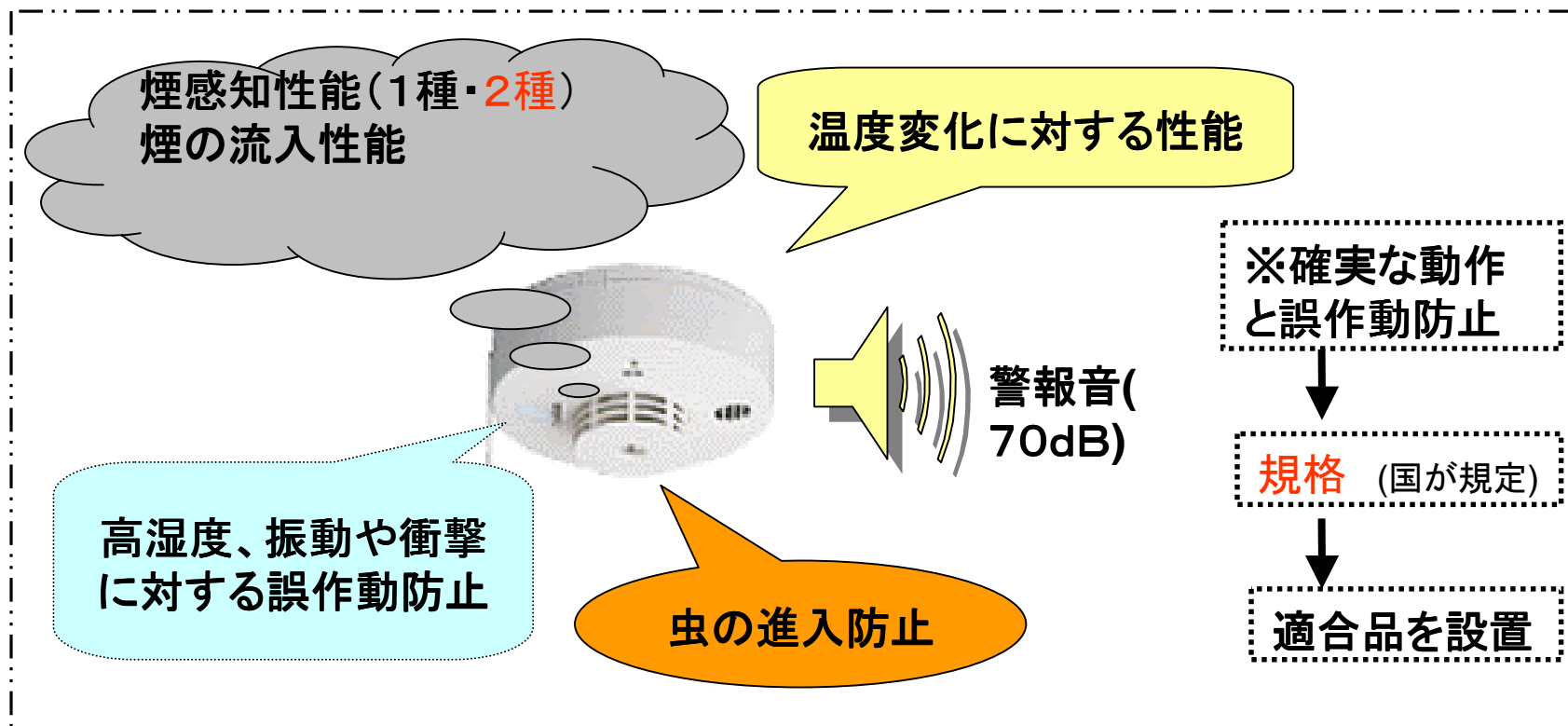
ビュッビュッ



補助
警報
装置

P3又はGP3受信機

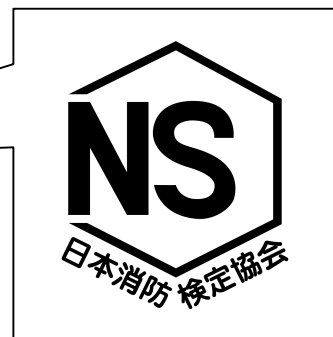
◎ 住宅用防災警報器の性能



日本消防検定協会

試験

合格



NSマーク

貼付場所

→ 裏面、側面、前面

◎ 住宅用火災警報器の動き①

通常時

- ◎ **電池式**のもの →音やLEDの点灯しない(大半のもの)
- ◎ **AC式**等 →電源監視のLED(緑)点灯(大半のもの)

火災時

- ◎ **音による警報**(煙を感知している間、ずっと鳴動している。)

○ **ブザー音**(例)



○ **音声付き**(例)



- ◎ **LED**も点灯・点滅(一部のもの)

- ◎ **警報を止めたい場合**

- ・ **ボタン**を押す
又は
- ・ **ひも**を引っ張る



※注意

テストをする場合 → このスイッチを兼用するものが多い

◎ 住宅用火災警報器の動き②

故障時

◎ 電池切れ(電池式のもの)の警報音

電池がなくなる前に警報(大半約50秒間隔で「ピッ」の鳴動)

ブザー



音声



対応

→ 電池の交換(同じ電池又は指定された電池)

(参考)

- ・ リチウム電池 → 電池寿命約7~10年以上のもの
- ・ マンガン・アルカリ電池 → 電池寿命約1~2年

◎ 自動試験機能による異常の警報音

電池がなくなる前に警報(大半約50秒間隔で「ピッ、ピッ、ピッ」の鳴動)



対応

→ 警報器本体を交換

※ LEDと併せて区別するものもある



自動試験機能付の表示

◎ 住宅用火災警報器の動き③

住 警 器 の 交 換

◎ 自動試験機能付の表示があるもの

→ 異常の**警報が鳴った**場合

◎ 交換期限の表示があるもの

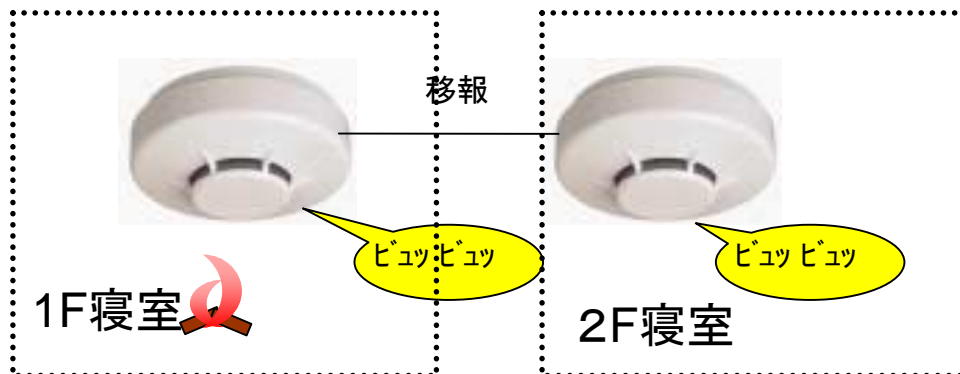
→ **交換期限(概ね10年)**
が経過した場合

交換期限の
表示



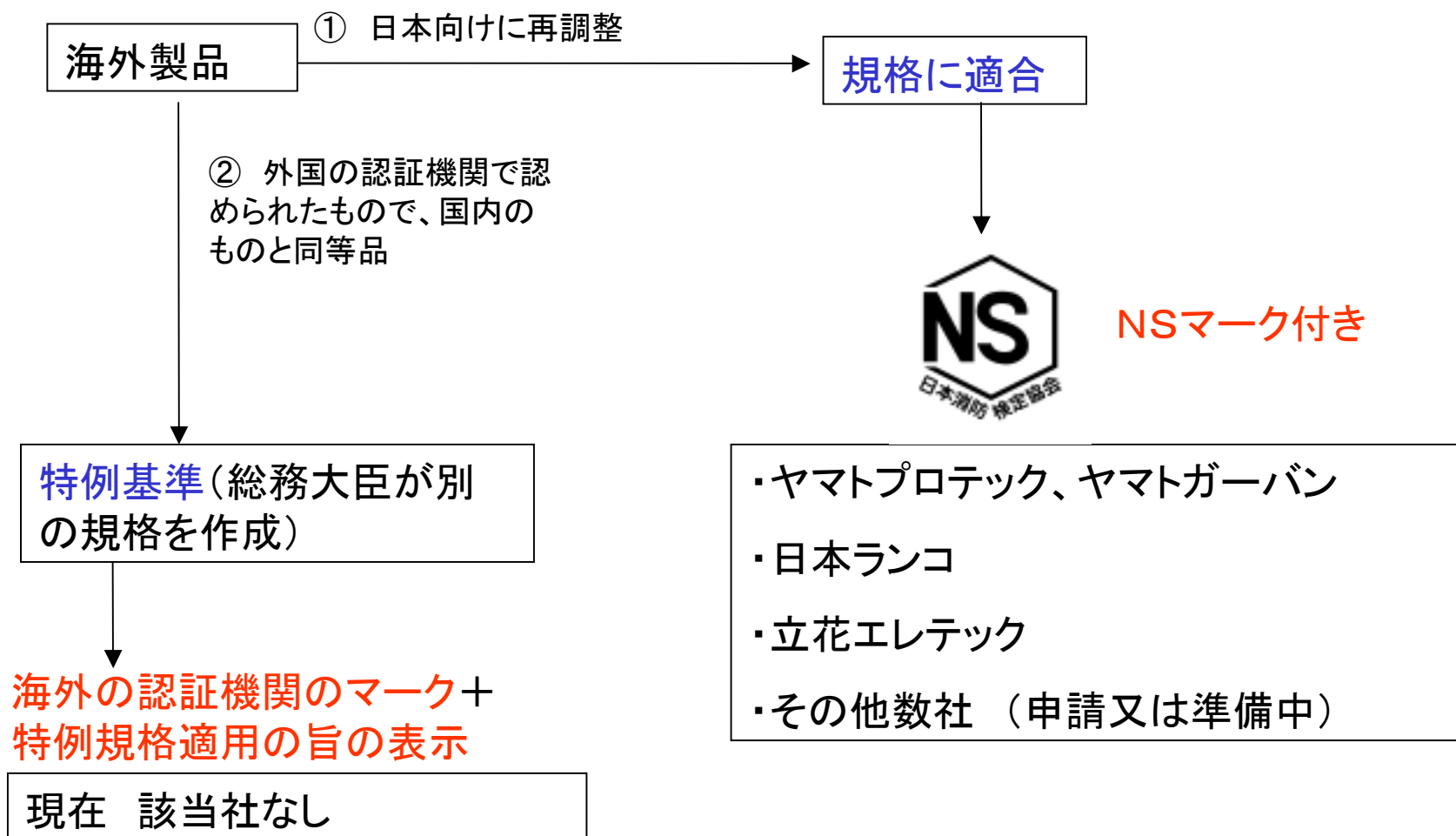
◎ オプション機能の例

・連動型



- ・ ガス漏れ警報機能付
 - ・ CO警報機能付
 - ・ 照明器具と連動
 - ・ フラッシュと連動
 - ・ 時計機能付
- 等種々の機能を付加

◎ 海外製品等について



※注意

上記以外のものは、法律上の要件を満たしていないので、設置できませんので留意して下さい。（在庫品を処分で安価なものもありますので、留意して下さい。）